

31123	援助技術論Ⅰ（日常生活の援助技術） a、 b Nursing art Ⅰ (Assistance Skills in Daily Living)		1 年次～ 後期 2 単位		
担当者	佐藤 都也子／尾崎 道江／柴田 京子／熊谷 英樹	履修可能学科	N必		
サブタイトル					
授業内容 ・ ねらい	看護の対象となるあらゆる健康段階にある人々への援助の必要性を理解し、対象の日常生活をふまえた科学的根拠に基づく看護実践の基礎となる知識と援助技術を学ぶ。 それぞれの援助技術の必要性や適応を判断し、科学的根拠に基づく具体的方法を立案して実際に援助技術を行い学習する。				
授業計画	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. 看護における技術の意味 2. 日常生活とは 3. 援助技術の基本1：Communication 4. 援助技術の基本2：生活環境 5. 援助技術の基本3：療養環境 6. Body Mechanics 7. 看護における安全・安楽 8. [演習] 安全を守る看護技術 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 9. [演習] 療養生活を送る対象者の環境への援助 10. [演習] 体位の保持と体位変換，移動の援助 11. 健康の評価：体温，呼吸，循環 12. 体温，呼吸，循環機能の調整 13. 看護における観察と記録 14. [演習] 健康の評価：体温，呼吸，循環 15. 清潔と衣生活に関わる看護 16. [演習] 清潔と衣生活に関わる看護 </td> </tr> </table>			1. 看護における技術の意味 2. 日常生活とは 3. 援助技術の基本1：Communication 4. 援助技術の基本2：生活環境 5. 援助技術の基本3：療養環境 6. Body Mechanics 7. 看護における安全・安楽 8. [演習] 安全を守る看護技術	9. [演習] 療養生活を送る対象者の環境への援助 10. [演習] 体位の保持と体位変換，移動の援助 11. 健康の評価：体温，呼吸，循環 12. 体温，呼吸，循環機能の調整 13. 看護における観察と記録 14. [演習] 健康の評価：体温，呼吸，循環 15. 清潔と衣生活に関わる看護 16. [演習] 清潔と衣生活に関わる看護
1. 看護における技術の意味 2. 日常生活とは 3. 援助技術の基本1：Communication 4. 援助技術の基本2：生活環境 5. 援助技術の基本3：療養環境 6. Body Mechanics 7. 看護における安全・安楽 8. [演習] 安全を守る看護技術	9. [演習] 療養生活を送る対象者の環境への援助 10. [演習] 体位の保持と体位変換，移動の援助 11. 健康の評価：体温，呼吸，循環 12. 体温，呼吸，循環機能の調整 13. 看護における観察と記録 14. [演習] 健康の評価：体温，呼吸，循環 15. 清潔と衣生活に関わる看護 16. [演習] 清潔と衣生活に関わる看護				
教科書 参考書	教) 深井喜代子 編集：基礎看護学テキスト EBN志向の看護実践，南江堂，2006. 参) Carol Taylor et al：Fundamentals of NURSING The Art & Science of Nursing Care, 6th edition, Lippincott, 2006.				
評価方法	レポート，グループワーク貢献度				
事前準備学習 履修条件等					